

## 「平和の灯」補修 2団体に感謝状

広島市

広島市は26日、平和記念公園（中区）にある「平和の灯」の補修工事をボランティアでした県コンクリート診



松井市長から感謝状を受け取る米倉会長

断士会とコンクリートメンテナンス協会（いずれも中区）に感謝状を贈った。

市役所で、松井一実市長が同診断士会の米倉亜州夫会長（76）と同協会の峯松昇司副会長（49）にそれぞれ感謝状を手渡した。

平和の灯は故丹下健三氏の設計で1964年に完成。両団体は2016年5月に劣化状況を調べ、補修方法を検討した上で、17年6、7月に6日間かけて作業した。表面の汚れを落とし、露出した鉄筋にさび止めを塗ったほか、コンクリートには、保護剤の上から汚れが付きにくくなる薬剤を重ね塗りした。

建設当時の姿に近づけつつ、50年余りを経たコンクリートの風合いを残したといい、米倉会長は「世界中の人に見てほしい」と話した。